

家畜衛生だより

R2年6月発行

最上家畜保健衛生所
最上地域家畜畜産物衛生指導協会
〒996-0002 新庄市金沢字大道上 2034
TEL0233-29-1357
FAX0233-23-2944

万全な暑熱対策で家畜を守りましょう！！

～豚編～

6月4日に仙台管区気象台から発表された向こう1か月の天候の見通しによると、かなりの高温となることが予想されています。以下の点に注意し、暑い夏を乗り切りましょう。

○栄養管理

- ・食塩、ビタミン、ミネラルを補給する
- ・新鮮な水をたっぷり飲めるようにする
- ・飼料の品質劣化に注意する



○熱をさえぎる

- ・屋根に散水する
- ・ひさし、遮光ネット、グリーンカーテンを利用する
- ・屋根・壁・床への断熱材の設置や石灰等の塗装を行う



ネットに植物を這わせる



石灰の吹きつけ

屋根への石灰塗布で
屋根裏温度が約 15℃低下
舎内温度が約 5℃低下した
という報告があります。
(宮崎県の農家で報告)

○熱を逃がす

- 窓の開け閉め、換気扇や送風機を回す
(哺乳豚には直接風を当てない)
- 密飼いを避ける
- 細霧やドロップにより体をぬらし、送風する



ペットボトルに水を入れて凍らせたペットボトルクーラーを利用すると、低コストで実施できます。なお、畜舎内の湿度が高くなりすぎないように、畜舎内の散水は日中だけにしましょう。

○その他

- ハエ等の衛生害虫駆除の実施
- 交配は涼しい時間帯に実施し、雄豚の負担を減らすため、交配頻度は週 1~2 回とする

暑熱の影響は秋以降まで続きます

大切な家畜の夏バテ防止のために是非、再確認しましょう！

家畜に異常を認めた時には、家畜保健衛生所までご一報ください

電話番号 0233-29-1357

上記電話番号で24時間対応しています！